

安全データシート

作成日 2016年4月28日
バージョン 1.0
改訂日 2017年1月1日
バージョン 1.1
改訂日 2022年10月1日
バージョン 1.2

1. 化学製品及び会社情報

製品名 セレック オプティスプレー
会社名 デンツプライシロナ株式会社
住所 〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目21番1号 住友不動産汐留浜離宮ビル
担当部門 信頼性保証本部
電話番号 03-6264-2802
FAX 番号 03-6264-2773
推奨用途 印象採得補助材料

2. 危険有害性の要約

GHS 分類区分

危険有害性区分：
エアゾール 区分3

注意喚起語

警告

危険有害性情報

H229 高压容器:熱すると破裂のおそれ

注意書き

安全対策

熱、高温の物、花火、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)
使用後も含め、穴をあけたり燃やしたりしないこと。(P251)
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)
日光から遮断し、50°C以上の温度にばく露しないこと。(P410+P412)

保管

特定の混合物の特別表示 内容物の2質量%が可燃性

その他の危険性

該当なし: つなぎの原則「エアゾール」。(専門家の判断により得られたデータ。/製造業者) 混合物に含まれる物質は、REACH, 付属書 XIII に従った PBT/vPvB 基準を満たしていない。小児の手の届かない場所に保管すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険成分

成分	CAS No.	化審法官報 整理番号	比重	GHS 分類	特定濃度限界、M- ファクターおよび ATE
テトラフルオロプロペン	29118-24-9	2-4137	95 - <= 100 %	液化ガス; H280	吸入: LC ₅₀ = 207000 ppm (ガス)
n-ペンタン	109-66-0	2-5	1 - < 5 %	引火性液体 2, 特定標 的臓器毒性(単回ばく露) 3, 吸引性呼吸器有害性 1, 慢性水生毒性 2: H225 H336 H304 H411 EUH066	真皮: LD ₅₀ = > 5000 mg/kg; 経口: LD ₅₀ = > 5000 mg/kg
エタノール	64-17-5	2-202	0.8-1.0%	H225: 引火性の高い液体 及び蒸気, H319: 強い 眼刺激, H340: 遺伝性疾 患のおそれ, H360: 生殖 能又は胎児への悪影響 のおそれ, H335: 呼吸器 への刺激のおそれ(気道 刺激性、麻酔作用), H336: 眠気又はめまい のおそれ(気道刺激性、	経口: LD ₅₀ = > 6,200 mg/kg

				麻酔作用), H373: 長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害のおそれ(神経), H372: 長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害(肝臓)	
--	--	--	--	---	--

4. 応急措置

一般情報 疑わしい場合や症状がみられる場合は医師の診察を受けること。

吸入した場合 新鮮な空気を供給する。呼吸器系の症状が出た場合： 医師に連絡する。

皮膚に付着した場合 刺激性なし。刺激があった場合は医師の診察を受ける。

目に入った場合 洗眼剤や水で直ちに洗い流す。コンタクトレンズを装着しており簡単に外せる場合は外し、洗い流しを続ける。目に異常を感じた場合は、眼科医に相談する。

飲み込んだ場合 疑わしい場合や症状がみられる場合は医師の診察を受けること。

急性および遅発性の最も重要な症状と影響： 情報なし
 応急手当または特別な治療が必要な症状： 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 火災状況に適した消火剤を使用すること。

特有の危険有害性 火災の際に放出される可能性があるもの：フッ化水素、熱分解生成物、毒性物質

消火を行う者への助言 火災時には、呼吸器と保護服を着用する。

追加情報 水スプレーを使用し、人員の保護および危険な容器を冷却すること。汚染された消火用の水は別途回収すること。排水溝や地表水に入らないようにすること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項及び緊急時措置
 一般的な対策 適切な換気を行う。すべての着火源を取り除くこと。ガス/煙/蒸気/スプレーを吸入しないこと。皮膚、目、衣服への接触を避けること。個人用保護具を使用すること。人員を安全な場所へ移動すること。

環境に対する注意事項 地表水や排水溝に入らないようにすること。

封じ込め及び浄化方法と機材 影響を受けた区域の換気をする。液体吸収材（砂、珪藻土、酸結合剤またはユニバーサル吸着剤等）で吸収すること。回収した物質は、廃棄物処理の項に記載されている通りに処理すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
 安全取扱い注意事項 使用後であっても、穴を開けたり、火にかざしたりしないこと。十分な換気を行うこと。ガス/煙/蒸気/スプレーを吸わないこと。

皮膚、目、衣服への接触を避けること。個人用保護具を使用すること。

火災爆発防止に関する注意事項 加熱すると圧力が上昇し、破裂の原因となる。

労働衛生全般に関する予防措置 全ての着火源を取り除くこと。裸火や白熱体にスプレーしないこと。ガス/煙/蒸気/スプレーを吸わないこと。粉塵を吸入しないこと。汚染された衣服を脱ぐこと。休憩前や作業後には手を洗うこと。

使用中は、飲食、喫煙せず、鼻をすすらないこと。

保管
 保管場所及び容器 涼しく換気の良い場所で容器をしっかりと閉めて保管すること。必ず元の容器に入れて保管すること。

共通保管所に保管する場合 準拠：TRGS 510

保管条件についてのその他情報 直射日光を避けること。熱から遠ざけること。

特定の最終用途
 防塵剤(エアゾール)

8. 暴露防止及び保護措置

管理パラメーター

ばく露限界 (EH40)

CAS No	物質	ppm	mg/m ³	fibres/ml	分類	起源
-	粉塵, 吸入可能	-	10		TWA (8 h)	WEL

-	粉塵, 呼吸可能	-	4	TWA (8 h)	WEL
64-17-5	エタノール	1000	1920	TWA (8 h)	WEL
109-66-0	ペンタン	600	1800	TWA (8 h)	WEL

DNEL/DMEL 値

CAS No	物質			値
DNEL タイプ	ばく露経路	影響	値	
29118-24-9	trans-1,3,3,3-tetrafluoroprop-1-ene テトラフルオロプロペン			
作業者 DNEL, 長期	吸入	全身	3902 mg/m ³	
消費者 DNEL, 長期	吸入	全身	830 mg/m ³	
109-66-0	Pentane ペンタン			
消費者 DNEL, 長期	経口	全身	214 mg/kg bw/day	
作業者 DNEL, 長期	皮膚	全身	432 mg/kg bw/day	
消費者 DNEL, 長期	皮膚	全身	214 mg/kg bw/day	
作業者 DNEL, 長期	吸入	全身	3000 mg/m ³	
消費者 DNEL, 長期	吸入	全身	643 mg/m ³	

PNEC 値

CAS No	物質		値
環境区画			値
29118-24-9	trans-1,3,3,3-tetrafluoroprop-1-ene テトラフルオロプロペン		
淡水			0,1 mg/l
109-66-0	Pentane ペンタン		
淡水			0,23 mg/l
海水			0,23 mg/l
淡水沈渣			1,2 mg/kg
海水沈渣			1,2 mg/kg
下水処理場の微生物群(STP)			3,6 mg/l
土壌			0,55 mg/kg

ばく露管理



適切な作業管理



適切な換気を行い、重要な場所では局所排気を行う。

保護具

眼/顔の保護
手の保護

不要

適した手袋を着用すること。

適合素材: ブチルゴム, NBR(ニトリルゴム)

化学物質を取り扱う際には、4つの制御数字を含む CE ラベルが貼られた保護手袋を着用すること。化学物質に耐性のある保護手袋の品質は、特定の作業場での危険物質の濃度と量に応じて選択すること。特別な目的がある場合、上記の保護手袋の化学物質に対する耐性を、手袋の供給者とともに確認することを推奨する。

皮膚の保護
呼吸器の保護

防護服を使用すること。

正しく適切な使用であれば、通常的环境下では呼吸保護は不要である。換気が十分でない

環境ばく露管理 場合は、呼吸保護具を着用すること。
周囲への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

形状 液体(エアゾール)
色 やや白い
臭気 特有の臭い
臭気閾値 不明
融解点/凝固点 不明
沸点又は初留点及び沸騰範囲 -16°C
引火点 不明
引火性: 個体/液体 該当なし
引火性: ガス 該当なし
爆発性 加熱すると圧力が上昇し、破裂の原因となる。
爆発下限界 不明
爆発上限界 不明
自然発火温度 不明
自己発火温度 不明
 個体 該当なし
 ガス 該当なし
分解温度 不明
酸化性物質 本製品は: 酸化していない。
pH-値 不明
粘度/動的 不明
粘度/運動学 不明
水溶性 溶けにくい
他の溶剤への溶解性 不明
分配係数 n-オクタノール/水 不明
蒸気圧 4192hPa
密度 1.25 g/cm³
相対密度 不明

その他の安全性について
溶剤含有量 1.7% (物質、有機)
固体含有量 2.0%
蒸発率 不明

詳細情報 詳細不明

10. 安定性及び反応性

反応性 エアゾール、加熱により圧力が上昇し、破裂する危険性がある。
化学的安定性 本製品は、通常的环境下での保管では安定している。
危険有害反応可能性 既知の危険な反応はない。
避けるべき条件 直射日光を避けること。熱から遠ざけること。
混触禁止物質 情報なし。
有害な分解生成物 火災の際に放出される可能性: フッ化水素、熱分解生成物、毒性物質

11. 有害性情報

急性毒性: 有効データに基づく分類基準を満たしていない。

CAS No	化学物質名				
	ばく露経路	用量	種	ソース	方法
29118-24-9	trans-1,3,3,3-tetrafluoroprop-1-ene テトラフルオロプロペン				
	吸入(4時間)ガス	LC ₅₀ 20700ppm	マウス	製造業者	
109-66-0	ペンタン				
	経口	LD ₅₀ > 5000mg/kg	マウス	製造業者	
	真皮	LD ₅₀ > 5000mg/kg	ウサギ	製造業者	

刺激性および腐食性	有効データに基づく分類基準を満たしていない。
感受性	有効データに基づく分類基準を満たしていない。
発がん性／変異原性／生殖毒性	有効データに基づく分類基準を満たしていない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	有効データに基づく分類基準を満たしていない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	有効データに基づく分類基準を満たしていない。
誤えん有害性	有効データに基づく分類基準を満たしていない。

12. 環境影響情報

毒性: 本製品は生態毒性はない

CAS No	化学物質名					
	水生毒性	用量	[h] [d]	種	ソース	方法
29118-24-9	trans-1,3,3,3-tetrafluoroprop-1-ene テトラフルオロプロペン					
	急性甲殻類毒性	EC ₅₀ > 160mg/l	48 h	ミジンコ(大きなミジンコ)	製造業者	
109-66-0	ペンタン					
	急性甲殻類毒性	EC ₅₀ > 1 - < 10 mg/l	48 h	ミジンコ(大きなミジンコ)	製造業者	

残留性と分解性	本製品はテストされていない。
生物蓄積性	本製品はテストされていない。

分配係数 n-オクタノール/水

CAS No	化学物質名	Log Pow
29118-24-9	trans-1,3,3,3-tetrafluoroprop-1-ene テトラフルオロプロペン	1,6
109-66-0	ペンタン	3,39

土壤中の移動性 PBT および vPvB 評価結果	本製品はテストされていない。製品は容易に揮発する。 混合物に含まれる物質は、REACH の付属書 XIII による PBT/vPvB 基準を満たしていない。
内分泌かく乱物質 その他の副作用	情報なし 情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄時の注意事項	材料と容器は安全な方法で廃棄すること。地表水や排水溝に流入させないこと。適用される法律に従って廃棄物を処理すること。
汚染容器	使用後であっても、穴を開けたり、火にかざしたりしないこと。廃棄物は、適用される法律に従って処理すること。

14. 輸送上の注意

陸上輸送 (ADR/RID)

国連番号	UN1950
品名	エアゾール
国連分類	2
容器等級	-
危険有害性表示	2.2



分類コード:	5A
特別規定:	190 327 344 625
少量危険物:	1 L
微量危険物:	E0
輸送区分:	3

トンネル制限コード: E

内陸水路輸送 (ADN)

国連番号 UN1950
 品名 エアゾール
 国連分類 2
 容器等級 -
 危険有害性表示 2.2



分類コード: 5A
 特別規定: 190 327 344 625
 少量危険物: 1 L
 微量危険物: E0

海上輸送 (IMDG)

国連番号 UN1950
 品名 エアゾール
 国連分類 2.2
 容器等級 -
 危険有害性表示 2.2



特別規定: 63, 190, 277, 327, 344, 381, 959
 少量危険物: 1000 mL
 微量危険物: E0
 EmS: F-D, S-U

航空輸送 (ICAO-TI/IATA-DGR)

国連番号 UN1950
 品名 エアゾール、不燃性
 国連分類 2.2
 容器等級 -
 危険有害性表示 2.2



特別規定: A98 A145 A167 A802
 乗客少量危険物: 30 kg G
 乗客 LQ: Y203
 微量危険物: E0
 IATA-包装基準 - 乗客: 203
 IATA-最大量 - 乗客: 75 kg
 IATA-包装基準 - 貨物: 203
 IATA-最大量 - 貨物: 150 kg

環境公害

環境負荷 なし

利用者に対する特別な注意事項

加熱により圧力が上昇し、破裂する危険性がある。

IMO 文書に基づくバルクの海上輸送

該当なし

国内規制

陸上規制情報 消防法、道路交通法の規定に従う。

航空規制情報
海上規制情報

航空法の規定に従う。
船舶安全法の規定に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法

労働安全衛生法第 57 条の 2 に規定される通知対象物 エタノール、ペンタン

消防法

第4類引火性液体、アルコール類(指定数量:400ℓ) エタノール

高圧ガス保安法

16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点での知見に基づいて作成されておりますが、製品の特性や契約関係を保証するものではありません。